

社会福祉法人 太陽学園機関紙

たいよう



編集・発行

社会福祉法人 太陽学園
福島市桜木町11-16 TEL024-534-5397

障害福祉サービス事業所 太陽学園(通所)
福島市桜木町11-16 TEL024-534-5397

障害者支援施設 福島おおなみ学園(入所)
福島市大波字水戸内19-2 TEL024-588-1822

共同生活援助 伊達ホーム
伊達市田町41-3

共同生活援助 ルーチェおおなみ
福島市大波字水戸内15-1

発行責任 社会福祉法人 太陽学園

コロナ禍のもたらすもの

太陽学園 園長 武田 万昌

2004年より太陽学園・おおなみ学園及び関連施設の利用者主体で、3月に一泊の合同反省会を開催しています。

53年前の1967年、事業所の一部を借りて財団法人授産施設太陽学園を整備しました。結果的には事業所の従業員が建設費の負担と運営を負担する時期がありました。

20名近くの市立福島養護学校関連卒業者がいましたが生活指導のアドバイスを同学校から受け、学校と中央公民館の共催で卒業した者の再教育も含めて、公民館講座を開催したとのことで、利用者、職員でこの講座のお手伝いをした経過があります。

この講座の閉講式には出席率によって評価される終了書をいただきました。これを参考に、太陽学園の反省会は皆勤賞、精勤賞、努力賞を与えて、利用者・保護者の楽しみとしています。16年前から太陽学園・おおなみ学園関連施設も多くなりホテルの一泊開催としていました。今年もホテルの日程に合わせて3月6日に実施することにしていました。

新型コロナウイルスは突然起きた

2月にホテルから、老人関係団体よりキャンセルが多いので障害者施設も関係するのでは、とのことで開催できません。

その後は省庁、福島県及び市町村の通知及びその他の情報により検討しながら対応しておりました。

気が付けば、コロナ禍は共存しながら収束するまで長期化するようであります。

コロナ禍の対応として4月末から5月にかけて、家族に高齢者と同居している利用者は自宅自粛を行い、利用者はバス・電車通勤も多いので3時退勤としました。この時点では県外からの移動者は自粛されていました。

最近の動向では9月17日の菅内閣の発足を見てのコメントになりますが、教育関係、医療関係そして五輪オリ・パラ開催の延期、その他当面抱えている国家的テーマで大変な事態になってきました。

当法人の予定していた事業は、太陽学園の一部建替への準備をしております。またおおなみ学園は地域移行のために建設したグループホームは女子のみの認可なので今年度は男子の許可申請を予定しておりました。

このコロナ禍は日本にとってもピンチであると思いますが、不安もなく今年の反省会を楽しみにしていました。この半年間に国際的な危機感になっていることです。

今後のことは判断しにくい。

DX(デジタルトランスフォーメーションと呼ぶ)変革を意味し、ITの進化にともなって新たなサービスやビジネスモデルを展開することでコストを削減し、働き方改革や社会そのものの改革につなげる施策を言うそうです。

政府もデジタル改革、IT改革及びその他の改革を進め生活様式や制度の見直しを良い方向に施策することを願いたい。

現実には、コロナ禍によって、企業も従業員もピンチになり非正規雇用の多い娯楽業、飲食業、宿泊業等では解雇なり閉店など多く聞きます。

授産製品を製造販売している当法人にしても影響は大きい。生活様式、経済活動も含めて大きな転換点を迎えていると思います。

太陽学園

一泊旅行

R1.9.19(木)~20(金)

友の会の役員さんたちと話し合いを重ね、行き先を山形方面に決定しました。出羽三山神社・致道博物館・加茂水族館・山居倉庫・せんべい焼き体験・最上川船下りなど、たくさん見学しました。

夜の宴会では恒例のカラオケや踊りで盛り上がりました。みなさん終始笑顔でも楽しかったようです。旅行参加者からは後日食事についての報告がありました。「もうお腹いっぱいでは食べられないの。量がすごい！」だそうです。いいなあ〜!



海の幸を満喫。すごく豪華です ('v'*)



いかげそ焼きの香りは、ケタ外れに食欲をそそります

芋煮会

R1.10.9(水)

秋になるとどこからともなく“いもにかい”のワードが…。この日はあいにくの雨で芋煮は厨房で、焼きそばはあづまライオンズクラブの皆さんが園庭で調理する事になりました。いかげそ焼きの新メニューも加わり、美味しそうなおいが学園中に充満しました。作業に取り組んでいた利用者さんは「うわあ〜、いいにおい♡」と何度も深呼吸、そして吐いてえー、吸ってえー。待ちに待った会食は、美味しさもひとしお。「美味しかったあ。ありがとう。」みなさんニコニコ満足顔でした。

クリスマス会

R1.12.17(火)

クリスマス会は毎年利用者さんが楽しみにしている行事の一つです。キャンドルサービス、サンタさんからのプレゼント、会食、ゲーム…。派手さはありませんが、地味に大興奮してしまうゲームが初登場！<チョコQを机の端から端まで長く走らせた人が勝ち>というもの。「長く走らせればいいんでしょ」って、チョコQを引っ張りすぎると勢い余って机(崖)の下へ。力加減が難しく、どうやったら一番うまく走るのか…う〜む。これはもう、運しかないと思いますね(笑)



大人の熱い視線を一身に受けるテーブルの上のチョコQ(見えるかな?)



パンの作業も終わり、クッキーの仕込みをしています。毎日仕事が盛りだくさん。



薬の説明書を折る作業。ズレないように角と角を合わせて慎重に折ります。5枚・10枚と重なっているのが難しい作業です。

日常の風景



品数の多い栄養満点の美味しい給食。利用者さんも職員も毎日楽しみにしています。



布の裁断から製品に至るまで、一つ一つ心を込めて作っていきます。



委託作業風景。枠内にきちんと納まるよう丁寧にシールを貼ります。

福島おおなみ学園

合同学園祭

R1.10.5(土)

令和初となった学園祭。福島シンフォニックアンサンブルさんによる演奏会では、普段はなかなか触れることのできない生の楽器の音に惹きつけられ素敵な時間を過ごすことができました。また、恒例となった仙臺すずめ踊りさんによるステージでは、踊りあり笑いありでみんなが心から笑顔になり楽しむことができました。ご来賓の方々やボランティアの曙ブレーキさんをはじめ、お手伝いくださった保護者のみなさん、ご来場してくださったみなさん、多くの方のご協力のもと大成功で終了できたことに感謝です。



ポップアップサーカスin郡山

R1.10.18(金)

日帰り旅行として、郡山へサーカスを観に行ってきました。途中、二本松の観光センターで昼食とお土産の買い物を済ませ、いざ会場へ到着するとすぐに大きなサーカスのテントが目に入り、気分は大盛り上がり！マジックやジャグリングをはじめ、高所でのアクロバティックなショーにハラハラ・ドキドキ……。中でも自分のほぼ真上を行ったり来たりする空中ブランコはものすごい迫力でした。

新年会

R2.1.10(金)

今年は2名の利用者さんの還暦祝いを行いました。そしてみんなで乾杯しおいしいご馳走をいただきながら、今年はどんな1年になるのかな、と期待や抱負を語りながら令和2年がスタートしました。運試しのおみくじ!や「お絵かきこれな〜んだ」クイズなどで盛り上がりました。今年はどんな一年になるのかな〜。



ミニゲーム大会



おやつ

写真コーナー

新型コロナウイルスの影響から、思うように外出ができない利用者さんのために少しでも楽しい時間をもっといただけたら、と企画しました。



リモート風研修旅行

令和元年度

事業報告

社会福祉法人太陽学園



事業の実際

1. 施設の運営管理

施設利用者の基本的な人権を尊重し、施設環境の保全につとめ、施設利用者が生活の場として快適な日々を過ごせるよう努めた。

更に社会参加の向上を図るため、公民館・福島市立福島養護学校に協力して青年講座に参加し成果をあげた。

事業区分: 社会福祉事業・社会福祉法人太陽学園

拠点区分:

- (1) 本部 太陽学園内
- (2) 太陽学園
 - 指定障害福祉サービス事業所太陽学園 定員 20名
 - 生活介護事業所 定員 30名
 - 就労継続支援B型事業所 定員 30名
 - 特定相談支援事業所太陽学園
 - 日中一時支援事業
 - 福島市、国見町 生活介護 定員 5名
- (3) 福島おおなみ学園
 - 指定障害者支援施設福島おおなみ学園
 - 施設入所支援 定員 50名
 - 生活介護事業所 定員 30名
 - 就労継続支援B型事業所 定員 20名
 - 指定障害福祉サービス事業
 - 短期入所事業所福島おおなみ学園 定員 4名
 - 指定共同生活援助事業所
 - 伊達ホーム 定員 5名
 - 指定共同生活援助事業所
 - ルーチェおおなみ 定員 10名

消火避難訓練及び防災設備の訓練等

- ① 月1回火災、地震等を想定して消火・避難訓練を実施した。
- ② 年1回消防設備法定点検を実施した。
- ③ 福島消防署による防火設備等の立入検査並びに防火管理体制検証を受けた。

2. 利用者の処遇について

施設利用者及び地域居住者等の障害の特性に照らして、個々に適した生活支援、職業指導、健康管理及び必要な機能訓練を行うほか、自立支援の充実と処遇向上のために努めた。

(1) 処遇方法の対応

年度当初において、施設利用者個々の態様に応じた支援計画に基づき支援の実施。

また、本人活動の会を基に、安心して施設又は地域生活を送るために、相談し社会性を高める。

太陽学園

- 就労継続支援B型 定員30名(現員28名) 336人利用
- 生活介護 定員20名(現員16名) 192人利用
- 特定相談支援事業所(特定:知的障害)
- 日中一時支援 定員5人 福島市、国見町

福島おおなみ学園

- 生活介護30名(現員29名)
- 就労継続支援B型20名(現員13名)
- 施設入所支援50名(現員42名)
- 短期入所 定員4名
- 伊達ホーム 定員5名(現員3名)

(2) 各種訓練の実施

- ① 自主通勤により施設利用者の社会適応性の向上促進。
- ② 社会見学
 - 太陽学園 9月19日~20日 加茂水族館と最上川舟下りと由良温泉
 - 福島おおなみ学園 10月18日 二本松観光センター隊士館とポップサーカス(郡山市)
 - 11月8日・14日 食事会(竹林亭)
- ③ 家族との交流を深めるため、次の日程により家庭実習訓練を実施した。
 - ゴールデンウィーク 4月27日~5月6日 太陽は暦通り
 - 夏季 8月10日~17日
 - 冬季 12月27日~1月4日
- ④ 地域との交流
 - 自主製品の販売等を通して、地域交流に向けている。

3. 各種行事・催し物・業務の実施

- (1) 毎月実施したもの 誕生会、避難訓練
- (2) 随時実施したもの 自主製品出向販売、バーゲンセール、外注品運搬
- (3) 季節ごとに実施したもの
 - 5月の節句、芋煮会、クリスマス会、新年会、節分、雛祭り
- (4) 第57回 福島県障がい者総合体育大会 5月19日 田村市

第44回 福島市障害者スポーツ大会 10月13日 信夫ヶ丘競技場 台風19号のため中止

第31回 福島市障がい者週間記念事業ふれあいのつどい 12月9.10日 福島市A.O.Z

第44回 福島市福祉作品展 12月9~11日 福島市A.O.Z
しゃくなげ青年講座(福島市中央学習センター)への参加 希望者

4. 健康管理

- ① 結核検診、成人病検診、年2回(おおなみ学園)
- ② 体重測定 毎月
- ③ 嘱託医の出務 太陽学園年3回、福島おおなみ学園毎月2回出務して、施設利用者の健康管理及び機能回復に当たった。

5. 給食

- (1) 嗜好調査を基に献立に反映させた。
- (2) 毎月1回給食委員会を実施し、施設利用者の要望等を取り入れた献立を作成。
- (3) 施設利用者の要望により、調理実習も取り入れ選択メニューを実施した。

6. 就労継続支援B型事業所 生産活動について

工賃配分実績

太陽学園 授産活動年間事業収入	14,330,718円
工賃支払い	5,864,940円
延べ人数	339人
平均月額	17,301円
福島おおなみ学園 年間事業収入	6,355,812円
工賃支払い	3,237,390円
延べ人数	180人
平均月額	17,980円

7. 生活介護事業所 生産活動について

太陽学園 授産活動年間事業収入	841,547円
工賃支払い	757,200円
延べ人数	204人
平均月額	3,711円
福島おおなみ学園 授産活動年間事業収入	357,890円
工賃支払い	553,350円
延べ人数	340人
平均月額	2,766円

8. 職員の資質の向上について

施設利用者のニーズの多様化に対処するため、下記のとおり職員の研修等に努めた。

	太陽学園		福島おおなみ学園		本部	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
法人関係の研修会 苦情委員会	5	7	5	7	3	4
県及び研修センター主催による研修会	10	10	6	7	0	0
研修団体(全国・東北組織)主催による研修会	4	4	4	4	0	0
その他各種団体主催による研修会	23	25	17	18	0	0
地域の学習センター等支援 職員	13	15	0	0	0	0
年間13回 利用者	13	120	0	0	0	0
自主製品販売・委託品搬入出	平日	230	0	0	0	0

9. ひまわり祭(太陽学園) 6月19日

太陽学園・福島おおなみ学園祭の合同開催 10月5日

10. 関係団体との連携

- (1) 関係機関団体に対しては連携を密にすると共に関連他の施設との連携に努めた。
- (2) ボランティアの積極的に受け入れた。

11. 役員会の実施

- 理事会
- 評議員会
- 監事会
- 評議員選任・解任委員会の開催について

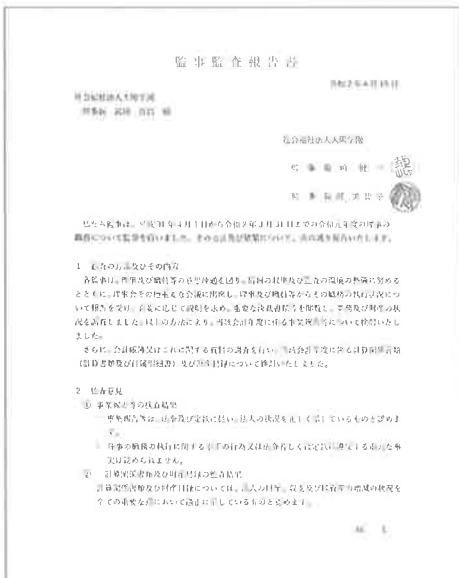
12. 一般事業実施報告

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
有形リース資産	スーパーライタータイプL型他		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	110,260,525	91,258,696	19,001,829
	小計					20,275,761
権利	出入管理設備		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	4,745,664	4,152,456	593,208
	ルーチおおなみ 水道負担金		第二種社会福祉事業である、共同生活援助に使用している	383,800	17,142	366,658
ソフトウェア	(太陽学園拠点) ラベリアン		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している	163,151	157,711	5,440
	リコー 給食栄養管理システム		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している	489,024	105,954	383,070
小計						386,510
退職給付引当資産	福島県社会福祉協議会		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			7,640,376
	#		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			5,775,114
小計						13,415,490
人件費積立資産	東邦銀行 東福島支店		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			20,941,000
	#		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			44,903,191
小計						65,844,191
修繕積立資産	東邦銀行 東福島支店		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			7,210,995
	#		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			10,780,000
小計						17,990,995
備品等購入積立資産	東邦銀行 東福島支店		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			4,000,880
	#		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			12,912,000
小計						16,912,880
建設積立資産	東邦銀行 東福島支店		将来における建設のために積み立てている積立預金			49,002,129
	#		#			65,542,038
小計						69,551,048
小計						184,095,215
退職給付積立資産	東邦銀行 東福島支店		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			6,848,208
差入保証金	セコム機器備に伴うレンタル		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			50,000
長期前払費用	(太陽学園拠点) 可搬型階段昇降機 5く段		第二種社会福祉事業である、障がい福祉サービス事業に使用している			103,356
	セコム機器備費用		第一種社会福祉事業である、障害者支援施設に使用している			24,840
小計						128,196
その他の固定資産合計				283,609,060	228,824,634	360,069,601
固定資産合計				829,423,114	491,953,475	695,529,726
資産合計				829,423,114	491,953,475	1,128,888,113
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	太陽学園・福島おおなみ学園					3,427,282
1年以内返済予定リース債務	福島おおなみ学園					790,944
職員預り金	厚生年金保険料					1,830
前受金	伊達ホーム					372,000
賞与引当金	太陽学園・福島おおなみ学園					2,285,834
未払消費税等	太陽学園・福島おおなみ学園					494,200
流動負債合計				0	0	7,352,090
2 固定負債						
退職給付引当金	福島県社会福祉協議会					20,263,698
長期未払金	太陽学園					445,500
固定負債合計				0	0	20,709,198
負債合計				0	0	28,061,288
差引純資産				829,423,114	491,953,475	1,100,826,825

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当するものと、該当しないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物については「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。

社会福祉法人太陽学園役員構成



理事

- 理事長 武田 万昌
- 理事 武田 秀則
- 理事 島 貫忠勝
- 理事 佐藤 一夫
- 理事 森田 久弥
- 理事 高野 憲一

監事

- 監事 菊嶋 健一
- 監事 長 沢 美智子

評議員

- 評議員 野 地 信一
- 評議員 佐 川 祐也

- 評議員 大 石 康 弘
- 評議員 新 谷 義 隆
- 評議員 二階堂 俊 美
- 評議員 佐久間 晃 子
- 評議員 緑 川 公 子

評議員選任・解任選考委員

- 監 事 菊 嶋 健 一
- 外部委員 加 藤 賢 一
- 事務局員 後 藤 さおり

第三者委員

- 監 事 菊 嶋 健 一
- 評議員 大 石 康 弘
- 監 事 長 沢 美 智 子

社会福祉事業区分 事業活動内訳表 (自)平成31年 4月 1日(至)令和 2年 3月31日

勘定科目		法人本部	太陽学園	福島おおなみ学園	合計	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益		15,172,265	6,713,702	21,885,967
		障害福祉サービス等事業収益		69,239,570	144,897,135	214,136,705
		経常経費寄附金収益	2,431,130			2,431,130
		その他の収益			1,194,493	1,194,493
	サービス活動収益計(1)	2,431,130	84,411,835	152,805,330	239,648,295	
	費用	人件費		45,400,331	61,611,563	107,011,894
		事業費	358,800	13,912,566	42,060,350	56,331,716
		事務費	877,770	4,959,779	15,030,432	20,867,981
		就労支援事業費用		18,390,173	5,853,105	24,243,278
		減価償却費		2,890,489	25,914,625	28,805,114
国庫補助金等特別積立金取崩額			△ 1,246,583	△ 4,941,458	△ 6,188,041	
その他の費用				97,759	97,759	
サービス活動費用計(2)	1,236,570	84,306,755	145,626,376	231,169,701		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	1,194,560	105,080	7,178,954	8,478,594		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	710	2,786	3,433	6,929
		その他のサービス活動外収益		830,662	1,353,738	2,184,400
		サービス活動外収益計(4)	710	833,448	1,357,171	2,191,329
	費用	サービス活動外費用計(5)			0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	710	833,448	1,357,171	2,191,329		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	1,195,270	938,528	8,536,125	10,669,923		
特別増減の部	収益	施設整備等寄附金収益	2,500,000			2,500,000
		拠点区分間繰入金収益	552,000			552,000
		拠点区分間固定資産移管収益			13,450,000	13,450,000
		特別収益計(8)	3,052,000		13,450,000	16,502,000
	費用	固定資産売却損・処分損			14	14
		拠点区分間繰入金費用			552,000	552,000
		拠点区分間固定資産移管費用			13,450,000	13,450,000
		特別費用計(9)			14,002,014	14,002,014
特別増減差額(10)=(8)-(9)	3,052,000		△ 552,014	2,499,986		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	4,247,270	938,528	7,984,111	13,169,909		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	57,588,988	189,212,692	488,581,978	735,383,658	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	61,836,258	190,151,220	496,566,089	748,553,567	
	基本金取崩額(14)					
	その他の積立金取崩額(15)		1,160,000	2,820,000	3,980,000	
	その他の積立金積立額(16)		1,160,320	2,820,358	3,980,678	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	61,836,258	190,150,900	496,565,731	748,552,889	

社会福祉事業区分 資金収支内訳表 (自)平成31年 4月 1日(至)令和 2年 3月31日

勘定科目		法人本部	太陽学園	福島おおなみ学園	合計	
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入		15,172,265	6,713,702	21,885,967
		障害福祉サービス等事業収入		69,239,570	144,897,135	214,136,705
		経常経費寄附金収入	2,431,130			2,431,130
		受取利息配当金収入	710	2,786	3,433	6,929
		その他の収入		830,662	2,450,472	3,281,134
	事業活動収入計(1)	2,431,840	85,245,283	154,064,742	241,741,865	
	支出	人件費支出		44,809,500	63,031,485	107,840,985
		事業費支出	358,800	13,912,566	39,478,708	53,750,074
		事務費支出	877,770	4,959,779	14,771,906	20,609,455
		就労支援事業支出		18,096,057	6,272,745	24,368,802
事業活動支出計(2)	1,236,570	81,777,902	123,554,844	206,569,316		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,195,270	3,467,381	30,509,898	35,172,549		
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄附金収入	2,500,000			2,500,000
		施設整備等収入計(4)	2,500,000			2,500,000
	支出	固定資産取得支出		399,292	12,909,491	13,308,783
		ファイナンス・リース債務の返済支出			790,944	790,944
	施設整備等支出計(5)		399,292	13,700,435	14,099,727	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	2,500,000	△ 399,292	△ 13,700,435	△ 11,599,727		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	36,002,129	65,542,038	83,622,179	185,166,346
		拠点区分間繰入金収入	552,000			552,000
		その他の活動収入計(7)	36,554,129	65,542,038	83,622,179	185,718,346
	支出	積立資産支出	36,002,617	66,042,616	70,193,618	172,238,851
		拠点区分間繰入金支出			552,000	552,000
		その他の活動による支出		162,000		162,000
	その他の活動支出計(8)	36,002,617	66,204,616	70,745,618	172,952,851	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	551,512	△ 662,578	12,876,561	12,765,495		
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	4,246,782	2,405,511	29,686,024	36,338,317		
前期末支払資金残高(11)	21,587,347	122,164,117	247,647,036	391,398,500		
当期末支払資金残高(10)+(11)	25,834,129	124,569,628	277,333,060	427,736,817		

法人単位貸借対照表 (令和 2年 3月31日現在) 単位：円

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	433,358,387	399,499,781	33,858,606	流動負債	7,352,090	9,916,281	△ 2,564,191
現金預金	398,951,134	364,939,565	34,011,569	事業未払金	3,427,282	5,376,231	△ 1,948,949
事業未収金	32,801,326	33,300,800	△ 499,474	1年以内返済予定リース債務	790,944	790,944	0
貯蔵品	192,006	225,088	△ 33,082	職員預り金	1,830	868,422	△ 866,592
商品・製品	1,122,100	614,447	507,653	前受金	372,000	256,000	116,000
仕掛品	43,657	81,195	△ 37,538	賞与引当金	2,265,834	2,058,384	207,450
原材料	121,216	286,306	△ 165,090	未払消費税等	494,200	566,300	△ 72,100
立替金	87,663	0	87,663				
前払費用	39,285	52,380	△ 13,095				
固定資産	695,529,726	726,780,639	△ 31,250,913	固定負債	20,709,198	22,519,182	△ 1,809,984
基本財産	335,460,125	250,940,052	84,520,073	リース債務	0	790,944	△ 790,944
土地	52,774,912	39,324,912	13,450,000	退職給付引当金	20,263,698	21,120,738	△ 857,040
建物	282,685,213	211,615,140	71,070,073	長期未払金	445,500	607,500	△ 162,000
その他の固定資産	360,069,601	475,840,587	△ 115,770,986	負債の部合計	28,061,288	32,435,463	△ 4,374,175
土地	0	13,450,000	△ 13,450,000	純資産の部			
建物	10,334,008	13,209,848	△ 2,875,840	基本金	140,719,228	140,719,228	0
構築物	19,607,650	12,629,055	6,978,595	第1号基本金	140,719,228	140,719,228	0
車輛運搬具	3,218,631	4,598,835	△ 1,380,204	国庫補助金等特別積立金	93,826,642	100,014,683	△ 6,188,041
器具及び備品	20,275,761	16,088,474	4,187,287	その他の積立金	117,728,066	117,727,388	678
建設仮勘定	0	95,709,324	△ 95,709,324	人件費積立金	65,844,191	65,843,833	358
有形リース資産	593,208	1,384,152	△ 790,944	修繕積立金	17,990,995	17,990,675	320
権利	366,658		366,658	備品等購入積立金	16,912,880	16,912,880	0
ソフトウェア	388,510	518,944	△ 130,434	建設積立金	16,980,000	13,000,000	3,980,000
退職給付引当資産	13,415,490	14,272,530	△ 857,040	その他の積立金	0	3,980,000	△ 3,980,000
人件費積立資産	65,844,191	65,843,833	358	次期繰越活動増減差額	748,552,889	735,383,658	13,169,231
修繕積立資産	17,990,995	17,990,675	320	(うち当期活動増減差額)	13,169,909	19,643,882	△ 6,473,973
備品等購入積立資産	16,912,880	16,912,880	0				
建設積立資産	184,095,215	13,000,000	171,095,215	純資産の部合計	1,100,826,825	1,093,844,957	6,981,868
退職給付積立資産	6,848,208	6,848,208	0	負債及び純資産の部合計	1,128,888,113	1,126,280,420	2,607,693
その他の積立資産	0	183,166,348	△ 183,166,348				
差入保証金	50,000	50,000	0				
長期前払費用	128,196	167,481	△ 39,285				
資産の部合計	1,128,888,113	1,126,280,420	2,607,693				

令和2年度社会福祉法人太陽学園 事業計画

みんなちがって、みんないい

- 第1. 事業の目的及び方針
- 第8. 生活支援
- 第2. 施設の運営管理
- 第9. 健康管理
- 第3. 地域の在宅要援護者等に対するサービス
- 第10. 給食について
- 第4. 居宅支援サービスの運営管理
- 第11. 事故防止
- 第5. 法人の社会福祉法施行に伴う対応
- 第12. 職員の資質の向上
- 第6. 利用者へのサービス提供
- 第13. 関係機関、団体との連携
- 第7. 就労継続支援等

令和2年度～令和4年度 社会福祉法人太陽学園
 社会福祉充実計画の社会福祉充実残額の用途に関する検討も含めて、事業の種別は社会福祉事業
 事業名 太陽学園旧園舎の建物整備
 令和2年度事業
 ○施設整備事業・太陽学園旧園舎の建物整備
 建替工事の実施、施設内の整備

法人の社会福祉士の配置

・武田 万昌 理事長・太陽学園施設長
 ・大野 哲史 太陽学園 相談支援専門員
 ・後藤 さおり 太陽学園 相談支援専門員
 ・齊藤 貴也 太陽学園 社会福祉士

新型コロナウイルスについて

世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス。

当法人でも感染予防のための対応に追われ、行事の中止や面会・外出等に慎重にならざるを得ず、多大な影響を及ぼしています。前年度の行事を振り返っていると、今までずっと続いてきた恒例行事が全く開催できないことに寂しさや悔しさがこみ上げてきます。当たり前と思っていた日常の大切さに気付かされました。

おおなみ学園では、職員・利用者に対し検温などによる体調管理の強化、来園していただいた方への検温と手指消毒の協力依頼、施設内の定期的なアルコール消毒、3蜜回避のため食事や活動場所を分散するなどの対策を行っています。

また、マスクや消毒液、ガウンなど国や行政などから多くの支援もいただきました。

このような支援に感謝しつつ、しっかりと感染予防対策をしながら、1日でも早い終息を願うばかりです。



▲コロナ終息を願って…



▲出勤時の検温



▲玄関での手指消毒



▲定期的な園内消毒



▲マスク・消毒・ガウンなどたくさんの支援

令和2年度 しゃくなげ青年講座 年間学習計画

回	開催日	曜日	学習内容	会場
1	6/21	日	開講式・保護者説明会	中央学習センター
2	7/19	日	まちなかハイク	中央学習センターに集合
3	8/23	日	作品制作をしよう ～コラージュに挑戦～	中央学習センター
4	9/27	日	DVD鑑賞会(アニメ映画を見よう)	中央学習センター
5	10/18	日	ニュースポーツで目一杯体を動かそう	NCVアリーナ(予定)
6	11/8	日	公衆衛生について学ぼう ～感染症にかからないために～	からしまボウル福島
7	11/29	日	学習センターのそうじをしよう	中央学習センター
8	12/20	日	(選択事業) 年末年始を楽しく過ごそう ①年賞状の書き方 ②正月遊び ③凧あげ ④大掃除の道具を作ろう	中央学習センター
9	1/17	日	未定	
10	2/21	日	未定	
11	3/14	日	閉講式 一年間を振り返ろう	中央学習センター

※新型コロナウイルス感染症等により、変更になる場合があります。1月・2月については今後決定します。

法人苦情解決担当者一覧

太陽学園	苦情解決責任者	園長 武田 万昌
	苦情解決担当者	森田 久弥
福島 おおなみ学園	苦情解決責任者	園長 武田 秀則
	苦情解決担当者	齋藤 慎
伊達ホーム	苦情解決責任者	園長 武田 秀則
	苦情解決担当者	高野 憲一
法人 第三者委員	菊嶋健一・大石康弘・長沢美智子	

事業所内の苦情について
法人3事業所内におきまして苦情がありましたら、各苦情担当委員(又は身近な職員)までご相談をお願いします。なお、各事業所内に掲示、苦情箱を設置しておりますので、そちらの方も気軽にご利用して下さい。